

磐城時報

石城郡小名濱町... 印刷部... 電話部... 廣告部...

淺野氏の埋立に對する 小名濱側の態度

漁業支障の程度に依り 或は反對態度緩和せん

慶報小名濱港に近き江名町大字 網取岬海岸に今回淺野總一郎氏 が工費十六萬圓をもつて九千坪 の埋立をなし貯炭場その他工業 地帯を設置する計劃に對し、小 名濱町では港内面積をせばめら れる結果漁業上の支障を來すも のとして既報の如く縣へ陳情し 問題となつてゐるが、右に對し 小名濱漁業組合では十二日午後 一時より組合事務所樓上に總會 を開く事となつた、埋立によつ て如何なる程度までの支障を伴 ふか實際上的問題で、調査を 遂げねば判じ難く技術者の手 を 經る事となるが、小名濱町とし ては關係深き淺野氏の計劃であ り、一概に反對のみを唱へる譯 にゆかざる立場にあれば、支障 程度の多き場合は何等か條件を 附さしめて認容する事となるの ではないかと概られてゐる事でも あり、この總會によつて落つ てはなないかと觀られてゐる。

朝鮮炭礦 突然休山

石城郡内郷村朝鮮炭礦では去る 一日従業員三十一名に對し突如 休山を申渡し日給十七日分を支 給したが、休山理由は同炭礦經 營者戸部光衛氏が今回磐城炭礦 小野田礦の經營を承継すること になつたので小野田礦の整理を ねて須賀川の牡丹園を見物、白 河町に赴き南湖公園に遊び一日 の清遊をなす由である。

平町家調委員候補者 九日正午まで届出の分

- 材木町 榎田榮太郎(六一)
材木町 馬目玉彌(五五)
新川町 小次郎(六三)
番匠町 堀江正茂(四八)
田町 野崎滿藏(五〇)
鎌田町 前澤文太郎(五五)
八幡小路 無職 鈴木光吉(五八)
貨家業 鍋田三重(六六)

平町役場の 事務監査終了

平町役場の事務監査は八日終了 したので縣から山内地方課長來 平講評の上九日から湯本町役場 の監査を開始した。

湯本衝突事件公判 傍聽人で満員

八日平區裁判所で

石城郡湯本町宇開船地内鐵道線 路踏切に於ける貨物自動車衝突 の業務上過失傷害事件の公判は 八日正午から平區裁判所に於て 關口判事係り武田檢察官被告 高岡久平(二四)辯護士眞木、同 小久四郎(二五)の辯護士池田兩 氏出廷の上開廷、珍らしい事件 として鐵道關係八百名傍聽し 公廷場滿立の余地なき雜踏ぶ りを示した、開廷して直ちに事 實訊問に入り、眞木辯護士は平 原町警察署管内の産婆總會は過 重の司法主任齋藤警部補の調書 が事實と相違あるから駐在巡查 荒井喜一郎、池田辯護士は貨物 自動車に乗つてゐる災難を免れ た活動技手瀬谷長雄の兩名を證 人として許可され、裁判所は職 權を以て當時の衝突列車の機關 手大樂を喚問する事となり開廷 したが、次回は来る十九日公判 開廷の筈である。

相馬支局通信 相馬地方の春蠶掃立は早やきは八九日頃なるが、一般の掃立は十二日頃なるが、桑芽は不順の天候なるにも拘はらず發育良好なれば原種の増加多数あり先づ之の分なれば上結果を得るならん

大井大國社の祭典 農民一般が大いに期待して居る 相馬郡小高町宇大井郷社大國神 社の祭典は八日なりしが同社は 地方一般の靈神と稱し居る事と して參詣者朝來より雜踏を極めた

原町産婆總會と役員 原町警察署管内の産婆總會は過 重の司法主任齋藤警部補の調書 が事實と相違あるから駐在巡查 荒井喜一郎、池田辯護士は貨物 自動車に乗つてゐる災難を免れ た活動技手瀬谷長雄の兩名を證 人として許可され、裁判所は職 權を以て當時の衝突列車の機關 手大樂を喚問する事となり開廷 したが、次回は来る十九日公判 開廷の筈である。

原町産婆總會と役員 原町警察署管内の産婆總會は過 重の司法主任齋藤警部補の調書 が事實と相違あるから駐在巡查 荒井喜一郎、池田辯護士は貨物 自動車に乗つてゐる災難を免れ た活動技手瀬谷長雄の兩名を證 人として許可され、裁判所は職 權を以て當時の衝突列車の機關 手大樂を喚問する事となり開廷 したが、次回は来る十九日公判 開廷の筈である。

磐高女 關西旅行だより

「山吹や宇治の焙爐のほふ 時」と芭蕉の歌つた宇治の邊 汽車の旅に焙爐の匂はないが 低い巨椀地帯の傾斜地は一面 の茶畑である、平等院を川畔 にながめ奈良に着く、 午後七時寺の奈良見學で 毒の形であるが、京の氣分と はまた違つた味をもつ、 全山芝草で氣持のよい緩傾斜 をもつ嫩草山、幼年期のトロロ イデ型の火山、その村麓の扇 形地にある神社佛閣全く宗教 的な遊覽都市である、近代文

猛烈を豫想される 原町家調職 原町に於ける家屋税調査委員の 選挙は茲兩三日に迫りたるが、 選考に詮衡委員を擧げて内定し たるは町會議員中より七名、他 五名は町有志家より選出する事 となりて無競争の事件にて町議 よりは 志賀千代藏、門馬直記、松永 七之助、高橋忠孝、中川米治、 木幡忠太、大島守治 の七名、町有志よりは 數間彌七、深野伊織、佐藤信 成、大杉宇佐治、松本長太 の五名と内定し事務所も共同に て同町小名濱旅館に設けて され、運動に着手せんとする 會を開催する。

入山運動會 石城郡湯 本町入山炭礦では来る十一日午 後八時から従業員の上大運動 會を開催する。

熊田家て寄附 石城 郡四倉町宇村木町熊田ハナは父 牛治が死亡したので遺志により 四倉小學校に五十圓、消防組に 三十圓、青年團に二十圓を寄附 した。

津田視學視察 津田 縣視學は八日四倉小學校を視察 し續けて小名濱、植田各校を巡 視する筈である。

水野氏息葬儀 石城 郡内郷村磐城炭礦事務所長水 野虎三郎氏次男雄雄氏は病氣療 養中六日遂に死去、八日午後三 時平町良善寺に葬儀執行した。

化の都會生活に疲れた人々に は春日山の麓、猿澤の池の畔 芝生に遊ぶ鹿にたはむれ、古 都に静寂な清遊はまことにふ さはしいものであらう、 嫩草山上より見下す景色、京 都より奈良の車窓をみた極内式 聚落、それ等を含む村々や 水田や、奈良の全市が奈良盆 地によく整頓してゐる態をあ かしながめ入る、たゞ宿の思 はしなかつたのが残念でも あつた。

### 一晝夜食はずに 平驛で明かした少年

#### 主家から戻った處父が不明 密姪賣で 拘留五日

八日午後八時頃平驛待合室に年十歳前後の少年が居るのを不審と思つて驛前交番二瓶巡査が取調べた處石城郡植田町榮泉堂菓子店事馬上龜之助方徒弟平町鎌田町友下重信の子供で小林義雄十と云ひ母は内郷村大字宮田三郎方職工木内房吉(二五)に居る時死亡したので前記菓子屋に預けられたものであるが、七日朝主人龜之助から叱られたので無一文で主家を飛び出し徒歩で夕刻平町につき、鎌田町に行つて見たが父は轉居して行衛不明なので同夜は平驛待合室で夜を明かし八日まで二日間一食もせず途方に暮れてゐた事判明平署で保護中である。

### 自轉車泥逮捕

縣生れ當時石城郡小名濱町居住鈴木一男(三四)は去る三月九日同町齋藤吉四郎方からリヤカー一臺を窃取逃走中であつたが七日平署に逮捕された。

### 馬匹人工受精

郡入遠野村の石城産馬組合種付場では十六日より三日間バイヤ木唯安(四)は五日午後一時半頃自宅前で遊戯中酒樽に水を一杯入れてあつた中にはまり溺死した。並にアートルバトル號の受精もなす。

### 樽の中で死亡

新緑の候貴益々御清榮奉賀候陳者來る五月十一日施行平町家屋稅調査委員選舉に際し人格、手腕、經歷の点に於て最適任と認め馬目玉彌君を候補者に推薦し極力當選を期す事に致し候間貴下の尊き一票は是非同君に御投票被下度伏して御願申上候 敬具 昭和五年五月八日

西脇健次郎 鈴木清太郎 青木榮太郎 草野金太郎  
馬目雅治 柏原義一 水野金七 原 精一  
高木信太郎 山野邊大五郎 關内喜久次郎 堀 幸吉  
永山富廣 久保木林之助 木澤常松 武田元之助  
責任者 紺屋町四十四番 柳下元吉

### 時報文藝

弟のテニス  
下手なテニスが初まつた  
テニス相手にボンボカン  
横にはねてはぶの中  
縦に飛んでは屋根の上  
狭い庭で下手なテニス  
小山の植木もあれてる。  
▲永遠の平和  
天界の平和を想ふ  
愛にまたたく星と星  
幾億月を貫く統一  
地上の平和を思ふ  
清き流れ輝く光り  
かほる花踊る魚  
あゝ此の蒼空……  
あゝ此の大地……  
人間の名のために  
永遠の平和を希ふ

### 九日替り

ホーシムラン! ホーシムラン!  
マキノ超大作「三三三」年度逸品  
週刊朝日所載  
長谷川伸氏原作並木鏡太郎監督  
代劇人斬伊太郎  
谷崎十郎・松浦健枝・大林梅子  
マキノ御室スタヂオ作  
長田幹彦原作  
小園繪日傘三夢枕  
津村博・マキノ智子主演  
外オールスターキヤスト  
東亜キネマ製作  
直木三十五氏原作  
代劇由比根元大殺記  
光岡龍三郎・小川雪子主演  
帝キネマ特作現代劇  
明篇 魔の大都會 八卷  
いよいよ佳境に入る 後篇  
帝キネマ 有聲座 四六  
土・日學生デー  
夢枕は十三日迄  
十五日はマキノ現代劇 映上

### 貸家案内

五丁目 勤入向 四圓五十錢  
長橋町 同 五圓五十錢  
舊城跡二ノ丸同 八圓五十錢  
柳町 同 六圓五十錢  
白銀町 加藤營業所

### 日活・松竹・ユニヴァーサル名畫

松竹現代派大作  
岩田祐吉・八雲惠美子……主演  
久遠の像  
助演……小櫻葉子・奈良真養・林千歳  
ユニヴァーサル・カール・レムレ提供  
ジョージ・ルイス氏……主演  
大學生活  
第壹篇……(球押競技) 第貳篇……(女子部籠球戰)  
日活超々大作映畫  
澤田 清・櫻井京子……主演  
千丈の紅戀  
助演……川上彌生・高瀬 實・實川延一郎  
來週上演  
大河内傳次郎主演 剣を越えて  
五月八日替り 普通 高級 平 館 電四六

### 生花商花友

平町字一丁目(電話三三三六番)  
八田 與市

### 丹後澤舟遊會

丹後澤鯉養育所  
平町紺屋町  
吉田眼科病院  
電話 六八番

### 吉田眼科病院

◎免狀所有看護婦入用  
日本浪界の神童子天才兒來る  
日本一の君團子當年十一才  
日本一の桃太郎當年十一才  
補導 東洋軒雷右衛門師  
外大家數名出演  
當る五月九日・十日  
午後五時花火合開場  
到る處に前賣割引券の發賣部有

故二男峯雄送葬の際には御會葬被下且つ御鄭重なる御香奠を賜り奉深謝候一々拜趨御厚禮可申上筈の處乍略儀以紙上御挨拶申述候  
昭和五年五月八日  
平町字古鍛冶町  
水野虎三郎

### 安齋外科醫院

電話 四七五  
元赤心堂病院跡  
入院隨意(自炊の便あり)

### 藤沼醫院

電話 平園五〇七番  
平町紺屋町  
内科 小兒科 (入院應需)  
花柳病科

### 川井内科診療所

電話 七二二番  
平町南町六五  
呼吸器病バカリデハアリマセン  
専門 内科一般  
川井重子  
川井安子  
醫學士 川井重子  
女醫 川井安子